

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	公衆衛生学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	406
担 当 教 員	加藤 智久・糸賀亜美	実務経験とその関連資格	臨床工学技士として病院で勤務 言語聴覚士として障害児施設のリハビリテーションの実務経験あり			
《授業科目における学習内容》 公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。一次予防、二次予防及び三次予防とは、その理論に基づき、環境諸要因が個人・集団の健康あるいは社会生活に及ぼす影響について理解を深める。疾病の予防や健康増進へのアプローチの方法等、保健予防・医療に関する知識を習得する。公衆衛生活動の様々な実践活動を学び、人々の健康を守るための組織、器官及び医療従事者の役割や機能への理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》 1、定期試験または実技試験;70％ 2、出席評価点:20％ 3、平常点(授業態度・レポート):10％						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 系統看護学講座 専門基礎 公衆衛生 健康支援と社会保障制度2 医学書院 好きになる免疫学 第2版 講談社サイエンティフィク						
《授業外における学習方法》 講義のノートまとめ、プリント課題						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校保健について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	学校保健			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人保健について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	成人保健			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	精神保健			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	産業保健について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	産業保健			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者保健について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	高齢者保健			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	疫学		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症対策、栄養について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	感染症対策、栄養		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境保健について理解でき、説明できる。		事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	環境保健		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学①		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学②		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学③		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学④		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学⑤		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学⑥		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			事前に教科書を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	免疫学⑦		